

CRYSTAL GACHA

取扱説明書

(紙幣識別機バージョン)



- 本製品を安全に正しく使用していただくために、使用前に必ず本書をお読みいただき、十分に理解してください。
- 本書は、お読みになった後、いつでも使用できるように必ず所定の場所に保管してください。
- 本製品を移設・転売する際には、必ず本書を添付してください。

合同会社 **b e y o n d**

初版 2026年 1月

本製品の仕様、および本書の内容は改善のため予告なく変更する場合があります。

MDA20044B

製品保証

1. 製品保証について

- 保証期間は弊社出荷日から3ヶ月間です（納品日は基準としておりません）。
- 保証期間内に弊社の責に帰する理由により、発生した障害につきましては、弊社が無償修理いたします。

2. 保証適用除外について

- 天災等の不可抗力に起因する障害
- 冠水、機器の落下による障害
- 機器操作上の誤りに起因する障害
- 本書の規定する操作条件、使用条件に反して使用したことに起因する障害
- 弊社の指定外における使用条件に起因する障害
- 弊社の想定していない装置の追加や改造、指定外部品の交換
- お客様の行為、過失に起因する障害
- お客様による付属品の故意の破損及び盗難
- 本製品以外の他の機器に起因する障害（他の製品から発生する電波、ノイズ、磁気などによる障害）
- 必要な定期点検（保守点検）を怠ったことに起因する障害
- 消耗品とみなされるパーツ（ヒューズ、スイッチ類、ステッカー、その他）

また、本製品の故意、もしくは使用不能による利益損失、間接の障害に対しては、一切責任を負いかねます。

はじめに

このたびは、カプセルベンダー「CRYSTAL GACHA」をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

本書では、設置・運営・保守・点検・移動など、本製品を安全にご利用していただく多目の方法が説明されています。また、本書は本製品の所有者・管理者・運営者の方を対象に作成されています。

本製品の設置・運営・保守・点検・移動については、本書を熟読・理解された方が行ってください。

本書は、日常運営時等、必要な際にすぐ見られるよう大切に保管してください。また、本製品を移設・転売する際には必ず本書を添付してください。

故障・部品注文に関するお問い合わせ先

故障または部品のご注文に関するお問い合わせは、シリアルナンバーステッカーに記載されております「機械番号」をご確認の上、下記の販売店までご相談ください。

合同会社 beyond

〒243-0426

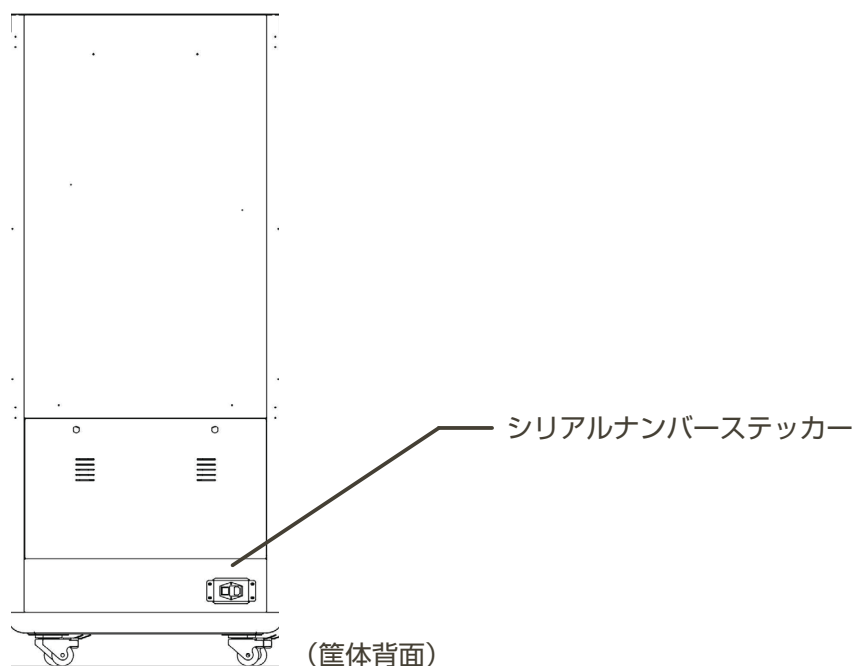
神奈川県海老名市門沢橋6丁目19-52

海老名事業所

TEL: 046-208-4415 FAX: 046-208-4415

※年末年始・GW・お盆期間中の対応につきましては別途ご案内いたします。

※通話料金はお客様のご負担になります。



1. 安全上の注意

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

1-1. 安全に関する表記の説明

本書では、取り扱いを誤った場合などの危険の程度を、次に表す3つのレベルに分類しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、軽傷を負ったり、物的損害の可能性が想定される内容です。

また、安全性に関わらない機能上の注意は、次の表示で表しています。



作業上の指示・指定・注意点を示しています。

1-2. 弊社機器で用いる人称について

本書で用いる取扱者の人称と意味は、次のようになります。

- **店舗メンテナンスマン**

カプセルベンダーのメンテナンスの経験を有し、カプセルベンダーの所有者、または店舗運営者の管理のもとに、日常的にカプセルベンダーの設置、組み立て、保守点検、部品、消耗品の交換を行う人。

- **技術者**

電子機器製造メーカーで、機器の設計・製造・検査・メンテナンスサービスに携わる人、または工業高等学校卒業と同等の電気・電子・機械工学に関する知識を持ち、日常的に電子機器の保守管理、修理に携わる人。

- **購入者**

カプセルベンダーを設置している施設及び店舗において、商品を購入する人。

1-3. 取り扱い上の注意



- 煙が出たり、変なにおいや異音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。
- 異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。
感電・火災の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。
- 電源コードの取り扱いには注意してください。取り扱いを誤ると火災の原因となります。
電源コードを扱う際は、以下の点を守ってください。
 - 電源コードのたこ足配線はしないでください。発熱し、火災の原因となります。
 - 電源コードが通路にはみ出ないように設置してください。お客様がつまづく原因となります。
 - 感電・故障の原因になりますので、アースを接続してください。
- 電源プラグの取り扱いには注意してください。取り扱いを誤ると火災の原因となります。
電源プラグを扱う際は、以下の点を守ってください。
 - 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
 - 電源プラグにホコリなどの異物が付着したまま差し込まないでください。
 - 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
- 火気（タバコなど）に注意してください。本製品には火災報知器などを取り付けていませんので、タバコの吸い殻などが触れないよう注意してください。
- 日本国内のみでご使用ください。本製品は、日本国内での使用を目的に設計・製造されているため、日本国外では使用できません。日本国外で使用された場合、当該国の法令に抵触する場合があります。
- 本書で指示のない箇所の仕様変更（改造）は行わないでください。感電・火災・事故の原因となります。
- 指示のない箇所の分解や修理、改造にて事故が発生した場合、第三者への賠償責任を含め、弊社では一切の責任を負いません。

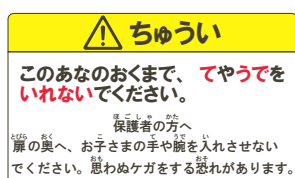
1. 安全上の注意

1-4-1. 注意ラベルについて

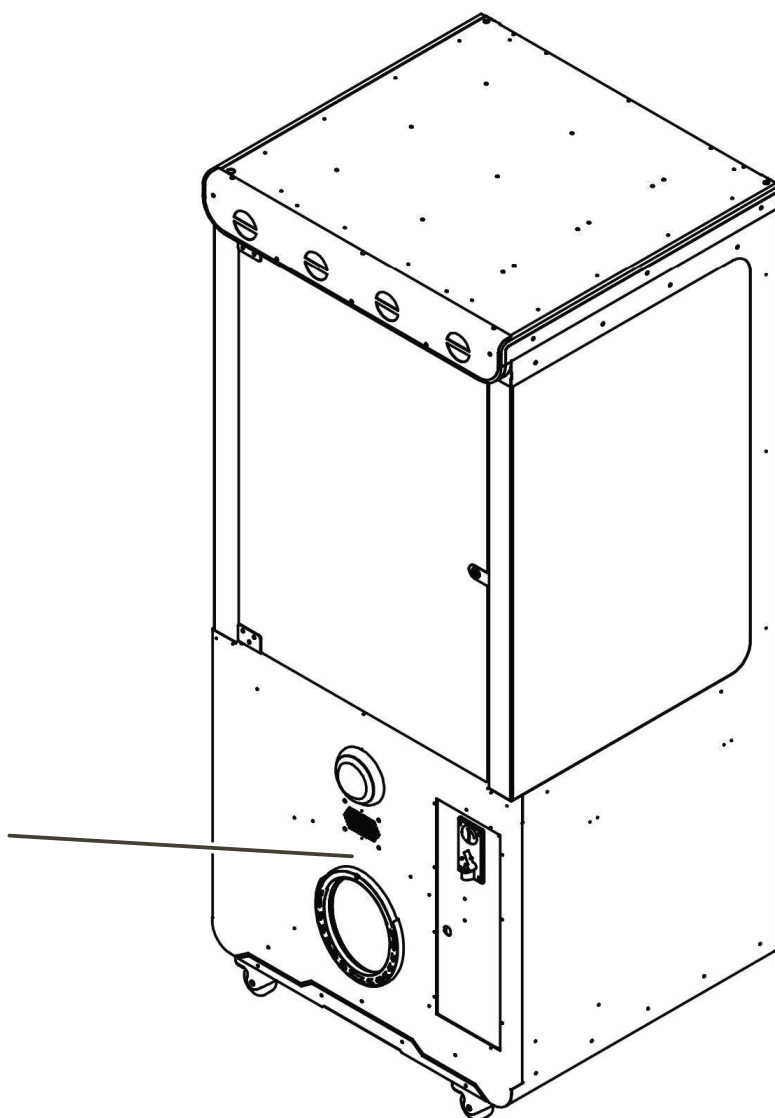


- 本製品に貼付されている注意ラベルは、十分読めるように、照明、汚れなどに注意してください。また、他の機器などによって隠れないようにしてください。
- 注意ラベルが著しく汚れたり、破損した場合は、新しいラベルに張り替えてください。
(注意ラベルの注文は、巻頭の部品注文に関するお問い合わせ先までご連絡ください。)

1-4-2. 注意ラベルなどの貼付位置



MDA20047A
CAUTION STICKER



目次

製品保証

はじめに	1
------------	---

1. 安全上の注意

1-1. 安全に関する表記の説明	2
1-2. 弊社機器で用いる人称について	2
1-3. 取り扱い上の注意	3
1-4-1. 注意ラベルについて	4
1-4-2. 注意ラベルなどの貼付位置	4

目次	5
----------	---

2. 製品概要

2-1. 製品仕様一覧	6
2-2. 外寸寸法	6
2-3. 各部の名称	7
2-4-1. 付属品の確認	9
2-4-2. 付属品リスト	9

3. 運搬・移動

3-1. 経路の必要寸法	10
3-2-1. 運搬を行う際に必ずすること	10
3-2-2. 筐体運搬	10
3-3-1. 移動を行う際に必ずすること	11
3-3-2. 筐体移動（床面の移動）	11

4. 設置

4-1-1. 設置条件	12
4-1-2. 設置できない場所	12
4-2. 筐体の固定	13
4-3. 電源の接続	14
4-4. 商品の補充	15

5. 運営

5-1. 運営開始前の点検	16
5-2. 商品の補充	17
5-3. 電源の投入	17
5-4. 購入方法	18
5-5. サービスパネル	19
5-6. メイン基板の設定	20
5-8. 外装LEDの設定	21

6. 保守

6-1. 保守について	22
6-2. 日常点検について	22
6-3. 清掃について	23

6-4-1. メンテナンス作業を行う前に	24
----------------------------	----

6-4-2. メンテナンス作業（ヒューズの交換）	24
--------------------------------	----

6-5. 廃棄について	25
-------------------	----

7. トラブルシューティング

7-1. 正常に動作しない場合	26
-----------------------	----

7-2. エラーコード一覧	27
---------------------	----

8. パーツカタログ

MEMO

2. 製品概要

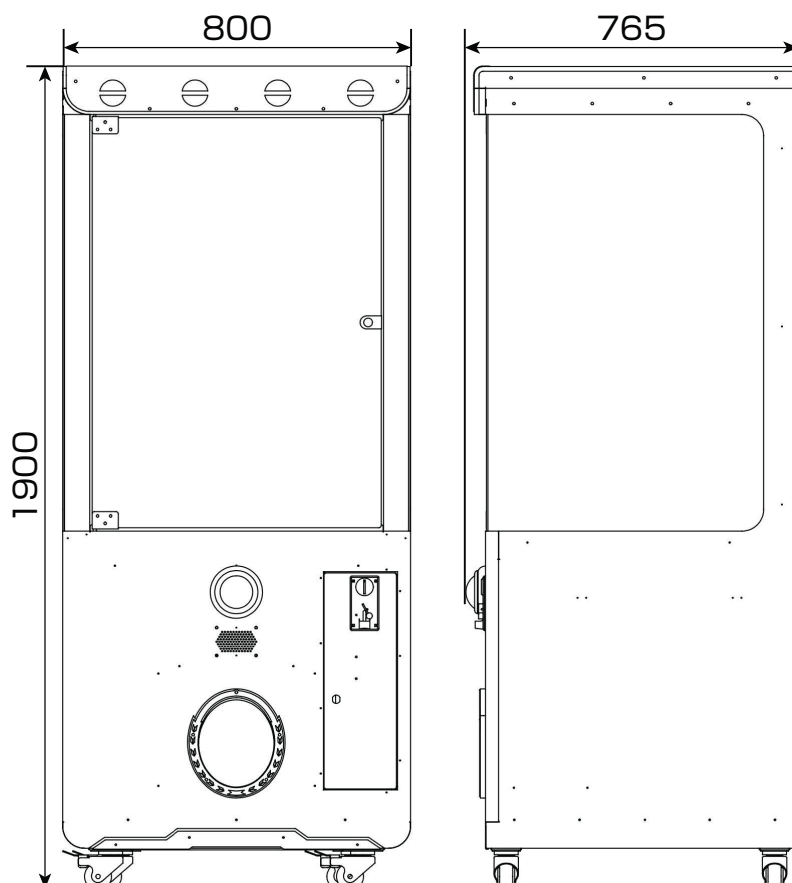
2-1. 製品仕様一覧

CRYSTAL GACHA 仕様	
項目	仕様データ
外形寸法	横幅 (W) 800mm × 奥行 (D) 765mm × 高さ (H) 1900mm
総重量	約 105kg
入力電源	AC100V (50/60Hz)
定格消費電力	118W (AC100V)
紙幣識別機 収納枚数	200枚収納

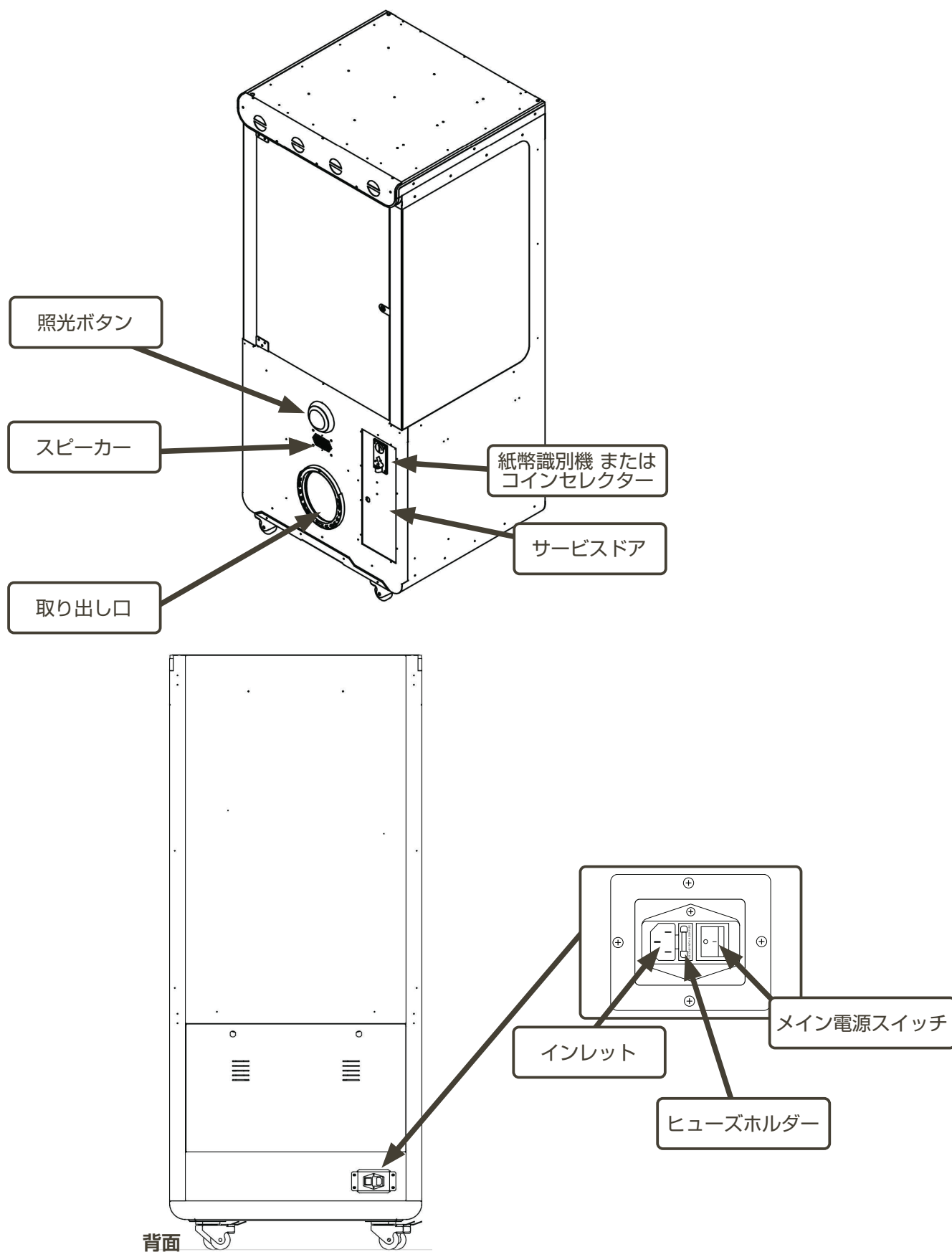
本筐体のベンダーサイズは3種類あります（ご注文時に選択いただきます）。

1. $\Phi 65 \sim 75$ カプセル専用
2. $\Phi 100$ カプセル専用
3. $\Phi 115$ カプセル専用

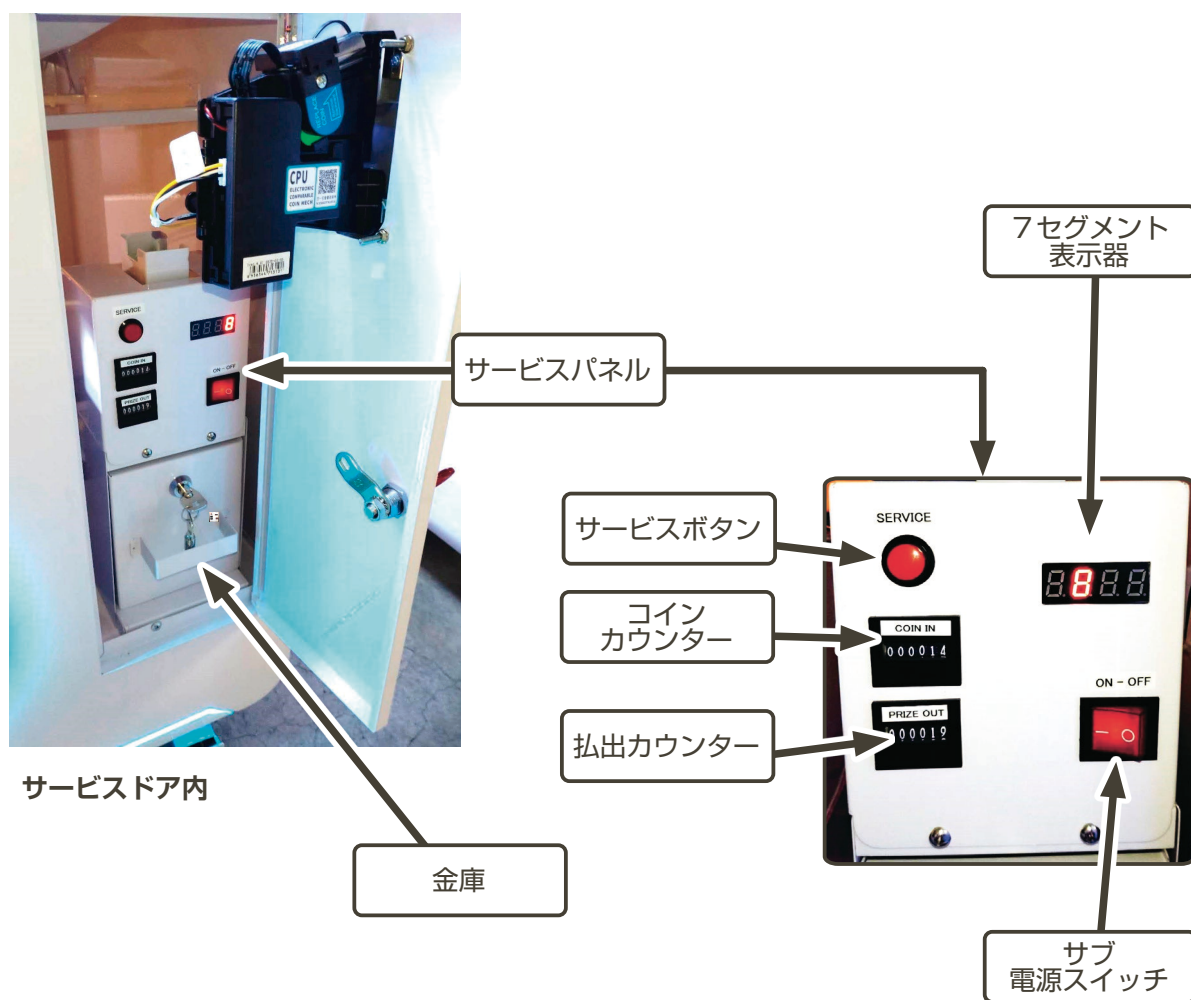
2-2. 外寸寸法



2-3. 各部の名称



2. 製品概要



2-4-1. 付属品の確認

設置前に付属品がそろっているか確認してください。

付属品が不足している場合は、お手数ですが巻頭のお問い合わせ先までご連絡ください。

2-4-2. 付属品リスト

付属品			
部品番号	名称	備考	個数
MDA20044B	MANUAL	本書	1冊
MDA20045A	SERVICE KEY	サービスキー 赤色	2本
MDA20046A	MAINTENANCE KEY	メンテナンスキー 黄色	2本
MDA20029A	CASH KEY	キャッシュキー 丸カギ (ランダム)	2本
MDA20039A	FUSE	6.3A 250V	1個
MDA20043A	AC CORD	3P電源コード (PSE対応品)	1本

3. 運搬・移動

3-1. 経路の必要寸法

あらかじめ、以下の寸法を参考に、筐体が無理なく搬入できることを確認してください。

- 外形寸法

横幅 (W) 800mm × 奥行 (D) 765mm × 高さ (H) 1900mm

3-2-1. 運搬を行う際に必ずすること

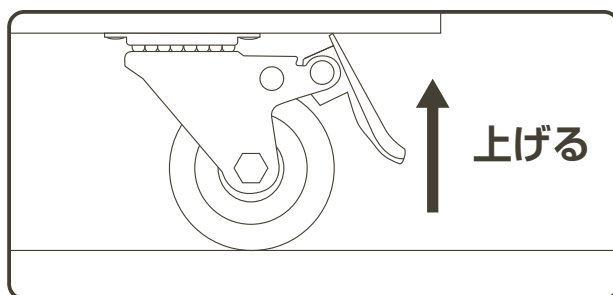


注意

- 再運搬する前に、付属品および、取り扱い説明書（本書）を必ず添付してください。
- ロープ掛けによる車両運搬は行わないでください。樹脂部品を破損し、事故やケガの恐れがあります。

3-2-2. 筐体運搬

- 運搬準備として筐体内部の商品はすべて回収してください。
- サブ電源スイッチ、メイン電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いて電源コードを束ねて筐体内部に格納します。すべてのキャスターロックレバーを上げます。



- 取扱説明書、すべての付属品を元の保管場所に戻します。
- すべてのカギが施錠されていることを確認します。
- 移動させる場合は、「3-3-2. 移動方法（床面の移動）」を参照して行ってください。

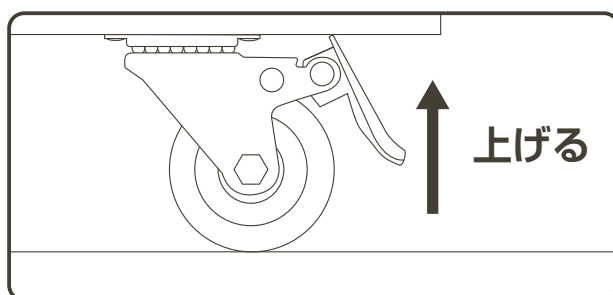
3-3-1. 移動を行う際に必ずすること



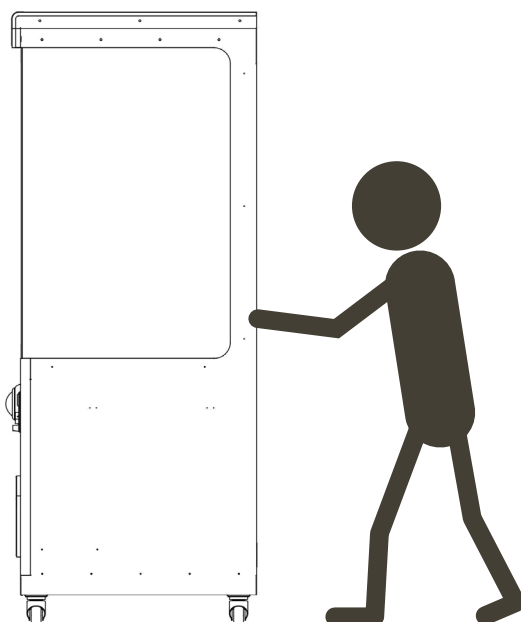
- 移動を行う際は、必ず全ての電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いて、電源コードを束ねて筐体内部に収納してください。接続したままの状態では移動すると、キャスターなどに踏まれて断線の原因や、思わぬ事故の原因になります。

3-3-2. 筐体移動（床面の移動）

- サブ電源スイッチ、メイン電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてACコードを束ねて筐体内部に格納します。すべてのキャスターロックレバーを上げます。



- 筐体背面に1人を配し移動します。筐体側面を持ち、底面のキャスターを使用して歩く程度の速さで筐体を移動します。



4. 設置

4-1-1. 設置条件



警告

- 以下の設置条件を必ず守ってください。
 - 屋内に限る。
 - 周囲温度が5℃～35℃。
 - 湿度が10%～70%で結露しないこと。

4-1-2. 設置できない場所



警告

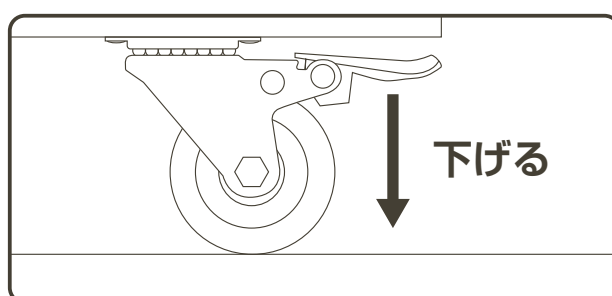
- 屋外や以下の場所には絶対に設置しないでください。
 - 防災上危険な場所や消防設備の正面。
 - 雨漏り、漏水または、湿気により結露する恐れのある場所。
 - 室内プール、シャワー付近。
 - 直射日光が当たる場所。
 - 暖房器具など、直接熱の当たる場所、または熱気の強い場所。
 - 引火性、揮発性の強い薬品または危険物の周囲。
 - 床面に傾斜がある場所（傾斜面が2度以上の場所）。
 - 振動の激しい場所。
 - ホコリの多い場所。
 - 設置スペースが守れない場所。

4-2. 筐体の固定



- 必ずすべてのキャスターロックレバーで筐体を固定してください。
- すべてのキャスターロックレバーが下がっていることを確認してください。

1. 筐体を設置場所に搬入します。キャスターのキャスターロックレバーを手などで下げます。



2. 筐体は必ず水平を保つようにしてください。2度以上の傾きがあると、紙幣識別機やコインセレクターの動作、カプセルの排出に支障をきたし正常な運営ができない恐れがあります。

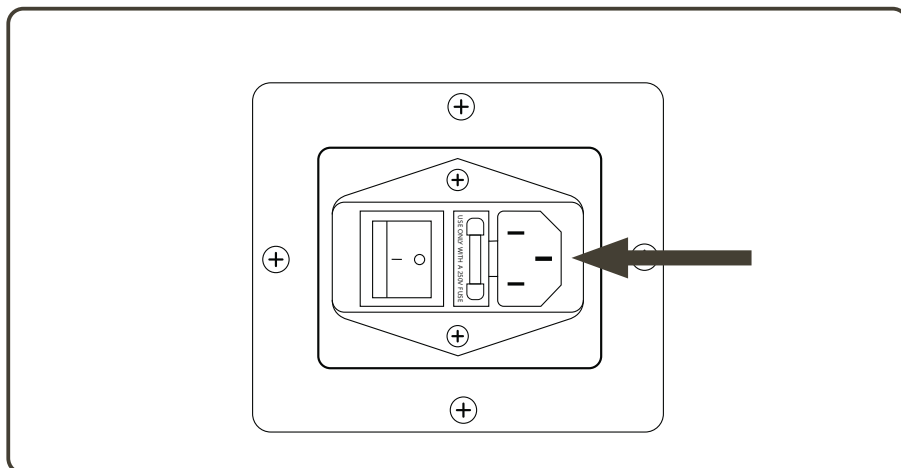
4. 設置

4-3. 電源の接続

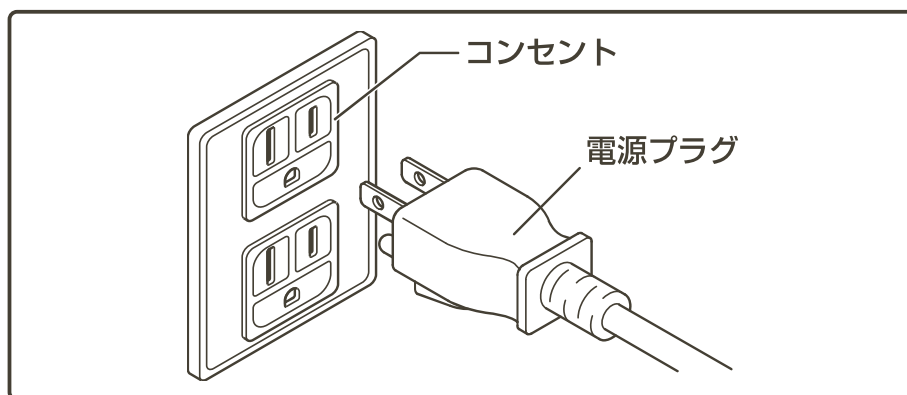
⚠ 注意

- 電源コードが通路にはみ出ないように設置してください。購入者やギャラリーがつまづく原因となります。
- 電源コードは束ねたり、重量物などで挟み込まないでください。
発熱や火災の原因になる恐れがあります。
- 感電や故障の原因になりますので必ずアースを接続してください。

1. 筐体付属の電源コードを取り出し、筐体背面のインレット部に電源コードを奥までしっかり差し込みます。



2. 電源プラグをコンセントに差し込みます。電源はたこ足を避け専用電源をご用意ください。
(最大消費電力 118W (AC100V 50Hz/60Hz))



4-4. 商品の補充

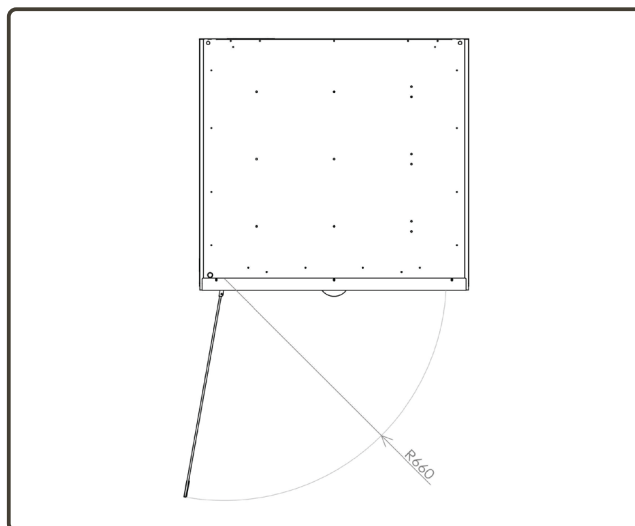
！ 重要

- ベンダー指定サイズ以外のカプセルは絶対に入れないでください。意図せぬ払出や、ベンダーの故障につながる原因となります。
- 開きやすいカプセルを使用する場合、カプセルのつなぎ目にセロテープなどで開かないよう、補強して使用してください。開きやすいカプセルをそのまま使用すると、内部で分かれ、ベンダーユニットでの詰まりなどの故障につながる原因となります。
- 補充の際は、周りのお客様にガラス扉が当たらないよう、十分注意して作業を行ってください。

1. フロントドアを開けます。

2. 商品を補充します。ベンダー指定サイズ以外のカプセルは絶対に入れないでください。

フロントドアの開閉角度は最大100°までです。100°を超えて開くとヒンジが破損する恐れがありますので、十分注意して作業を行ってください。



3. フロントドアを閉じます。

5. 運営

5-1. 運営開始前の点検



- 煙が出たり、変なにおいや異音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。
- 異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。
感電・火災の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。
- 電源コードの取り扱いには注意してください。取り扱いを誤ると火災の原因となります。
電源コードを扱う際は、以下の点を守ってください。
 - 電源コードのたこ足配線はしないでください。発熱し、火災の原因となります。
 - 電源コードが通路にはみ出ないように設置してください。お客様がつまづく原因となります。
 - 感電・故障の原因になりますので、アースを接続してください。
- 電源プラグの取り扱いには注意してください。取り扱いを誤ると火災の原因となります。
電源プラグを扱う際は、以下の点を守ってください。
 - 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
 - 電源プラグにホコリなどの異物が付着したまま差し込まないでください。
 - 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
- 機械に貼付されている注意ラベルは、安全のための重要な注意事項が記載されています。
以下の点を守ってください。
 - 照明、汚れなどに注意し、はっきりと読めるようにしてください。
 - 他の機械などによって隠れないようにしてください。

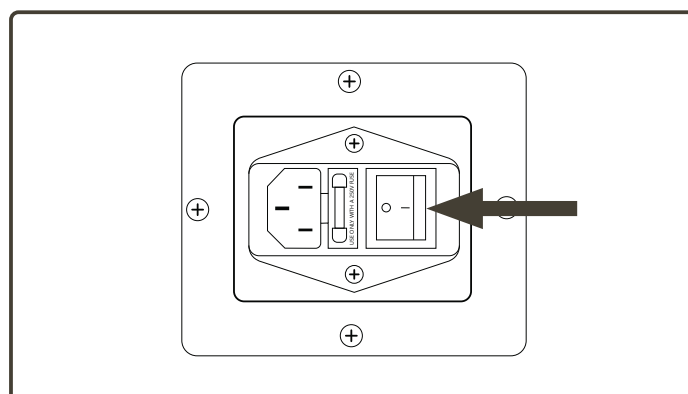
営業開始前及び営業終了時には、「6-2. 日常点検について」も参照の上、点検または清掃を行ってください。特に購入者が手を触れる場所は重点的に点検を行ってください。

5-2. 商品の補充

商品の補充方法については、「4-4. 商品の補充」を参照してください。

5-3. 電源の投入

1. 筐体背面のメイン電源スイッチをONにします。



2. フロントドアを開け、筐体内右下サービスパネルのサブ電源スイッチをONにします。

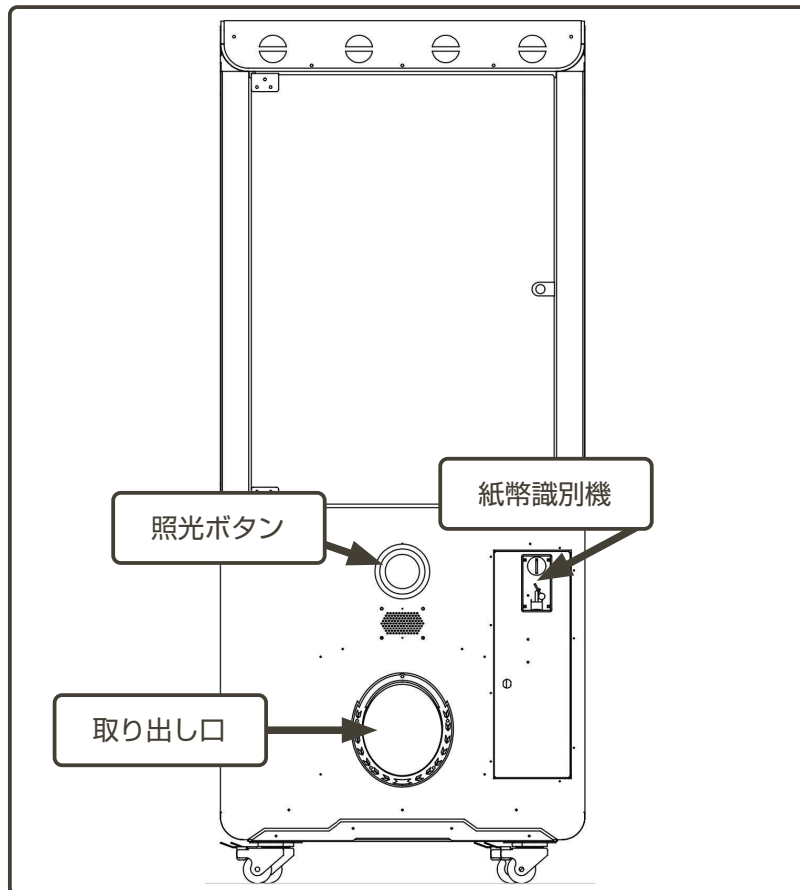


3. フロントドアを閉じます。

5. 運営

5-4. 購入方法

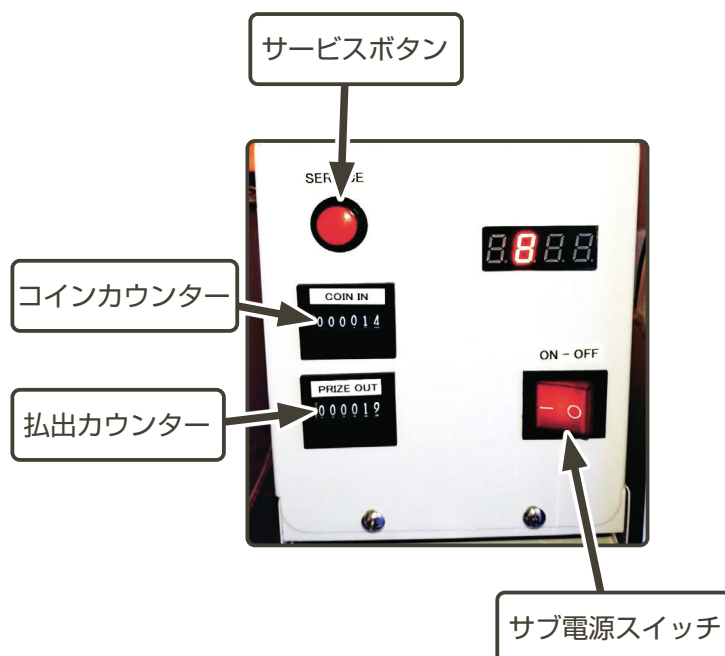
1. 紙幣識別機に紙幣を投入します。
2. 照光ボタンを押します。
3. ベンダーユニットが動作し、取り出し口に商品が払いだされます。



5-5. サービスパネル

筐体内右下にあるサービスパネルでは、払出数などの情報確認や、筐体の操作が行えます。

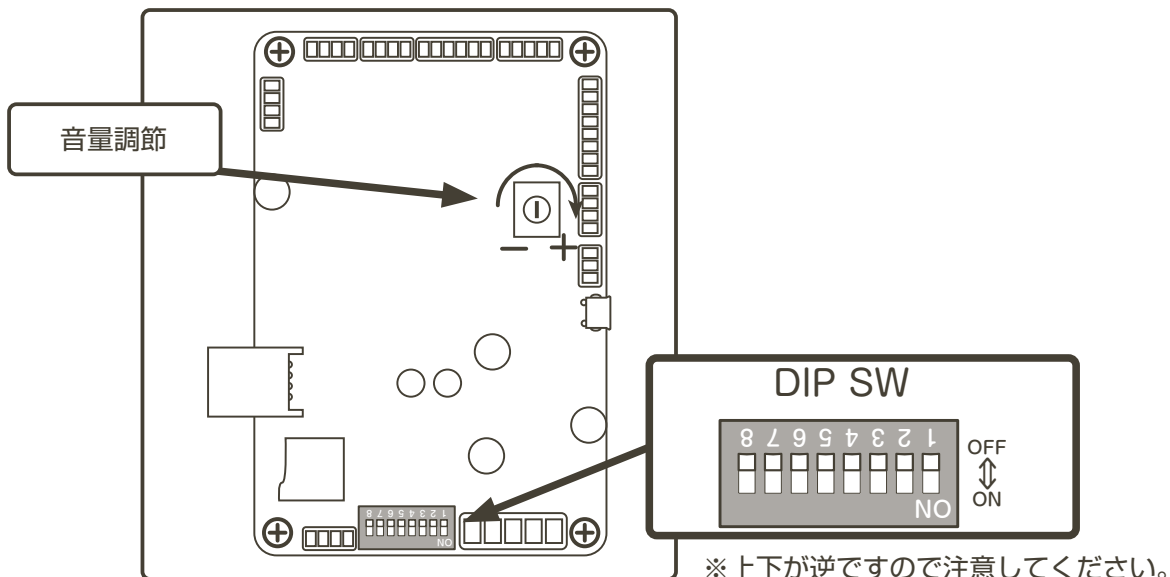
- **払出カウンター**
商品の払出数をカウントします。
- **コインカウンター**
投入された紙幣を1クレジット / 1カウントでカウントします。
- **サービスボタン**
ボタンを押すと、1カプセル分無料で払出が可能になります。
- **サブ電源スイッチ**
筐体の電源をON / OFFします。



5. 運営

5-6. メイン基板の設定

1. バックドアを開けます。
2. 筐体内底面にあるメイン基板で、音量とDIPスイッチの設定をします。DIPスイッチの設定は、必ず筐体の電源を切ってから行ってください。



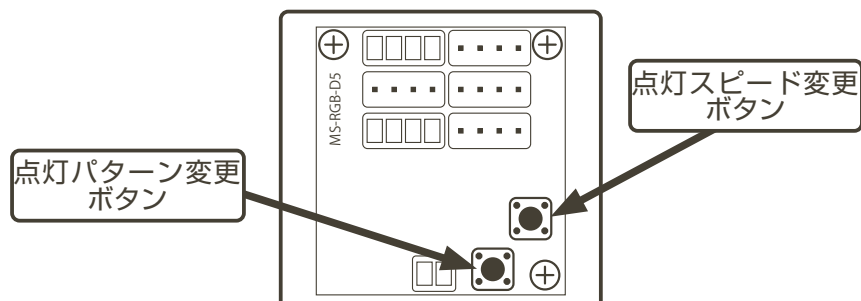
設定内容		SW1	SW2	SW3	SW4	SW5	SW6	SW7	SW8
料金設定	1クレジット	ON	OFF	OFF					
	2クレジット	OFF	ON	OFF					
	3クレジット	ON	ON	OFF					
	4クレジット	OFF	OFF	ON					
	5クレジット	ON	OFF	ON					
	6クレジット	OFF	ON	ON					
	7クレジット	ON	ON	ON					
未使用					OFF				
未使用						OFF			
使用金種切り替え	一万円札						ON		
	千円札						OFF		
投入口切り替え	紙幣識別機							ON	
	コインセレクター							OFF	
5千円札認識 (千円札モード時のみ・ 5クレジット分)	入								ON
	切								OFF

※グレー部は初期設定です。

3. フロントドアを閉じます。

5-7. 外装LEDの設定

1. バックドアを開けます。
2. 筐体内底面にあるLED制御基板を設定します。



点灯パターン

「点灯パターン変更ボタン」で14種類の中(演出方法は5種類)からLEDの色や点灯パターンを変更できます。

①. 3色ループ点灯

「赤色→青色→緑色→赤色…」のループです。

②. 単色点灯 (②～⑨)

点灯パターン変更ボタンを押すと「赤色→緑色→青色→黄緑色→紫色→水色→白色→黄色」の順に切り替わります。

⑩. グラデーション

「緑色→黄色→赤色→紫色→青色→水色→緑色…」のループです。徐々に色が切り替わります。

⑪. ループ点灯

「赤色→青色→緑色→紫色→黄色→水色→白色→赤色…」のループです。

⑫. 単色点滅 (フラッシング) (⑫～⑭)

点灯パターン変更ボタンを押すと「赤色→青色→緑色」の順に切り替わります。



- 光過敏性発作の原因になる可能性がありますので、ループ点灯や点滅モードでの速い点滅速度の設定はお控えください。

① 3色ループ点灯、⑩グラデーション、⑪ループ点灯、⑫～⑭単色点滅では、「点灯スピード変更ボタン」で演出のスピードを7段階の中から設定できます。

3. フロントドアを閉じます。

6. 保守

6-1. 保守について



警告

- 保守と点検は、必ず店舗メンテナンスマンか技術者が作業を行ってください。
- 日常点検を必ず行ってください。

6-2. 日常点検について

営業開始前及び営業終了時に以下の項目に従い、点検または清掃を行ってください。
特に購入者が手を触れる場所は重点的に点検を行ってください。

点検項目（全5項目）

1. 電源コード・プラグの破損・使用状態

- 電源コードに重量物が乗っていないか
- 電源コードの表面に傷などの破損がないか
- 加熱による変色がないか

2. 外観破損の有無

- 筐体に傷や汚れはないか
- ボタンが破損していないか
- 警告ラベルは正常に貼付されているか

3. 設置スペースの確認

- 筐体が設置位置からずれていないか
- キャスターロックレバーが下がっているか

4. カギの確認

- ドアに隙間ができていないか

5. 動作確認

- ケースが払いだされるか
- 音声が聞こえるか
- ボタンは正常に動作するか

6-3. 清掃について



- 清掃作業を行う前に、必ず電源スイッチをOFFにしてください。
- 清掃作業には、アルコールや有機溶剤、研磨剤などを使用しないでください。

- **筐体外装部の清掃**

通常は、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。

汚れが落ちない場合は、柔らかい布に水で薄めた中性洗剤を含ませ、固く絞ってから汚れを拭き取り、乾いた布でもう一度拭いてください。

- **取り出し口内部の清掃**

取り出し口内部の床面を定期的に清掃してください。泥汚れや砂は掃除機で吸い取ってください。

- **床面の清掃**

筐体内部の床面も定期的に清掃してください。泥汚れや砂は掃除機で吸い取り、固く絞った雑巾で水拭きしてください。

- **紙幣識別機内部の清掃**

紙幣識別機本体に記載されている手順を参考に、内部の紙幣搬送面を定期的に清掃してください。薄めの中性洗剤を柔らかい布につけ、拭いてください。

6. 保守

6-4-1. メンテナンス作業を行う前に



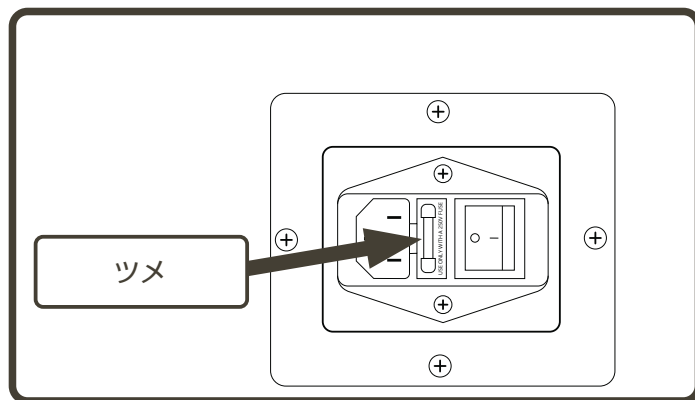
- メンテナンス作業を行えるのは、店舗メンテナンスマンと技術者のみです。また、本書に記載されている項目以外の作業は、絶対に行わないでください。純正部品以外を用いた作業を行ったときは、不正改造とみなします。
- 改造は絶対に行わないでください。故障の原因となります。
- 作業中に故障・破損を発見したときは、電源スイッチをOFFにし、販売店までお問い合わせください。故障・破損したままで運営しますと、事故の原因となります。

6-4-2. メンテナンス作業（ヒューズの交換）



- ヒューズの交換作業を行う前に、必ずサブ電源スイッチ、メイン電源スイッチをOFFにし、電源コードを抜いてください。

- サブ電源スイッチ、メイン電源スイッチをOFFにし、電源コードを抜きます。
- ヒューズホルダーのフタをマイナスドライバーなどで引き出し、メインヒューズ（6.3A・付属品）を交換します。



6-5. 廃棄について

筐体・部品

- ・ 筐体または、部品を廃棄するときは、本製品の所有者が責任をもって、産業廃棄物扱いで廃棄してください。

梱包材

- ・ 出荷時、本製品は梱包材で保護してあります。梱包材はその地域に合わせた分別方法で廃棄してください。

交換部品

- ・ 部品交換で不要になった部品は、その地域に合わせた分別方法で廃棄してください。

7. トラブルシューティング

7-1. 正常に動作しない場合



- 対処を行っても症状が改善されない場合、直ちに電源スイッチを切り、販売店にお問い合わせください。
- 対処の仕方がわからないときは、無理に行わずに販売店にお問い合わせください。
- 本書に記載の無い症状の場合や、エラーコードが解除されない場合、直ちに電源スイッチを切り販売店にお問い合わせください。

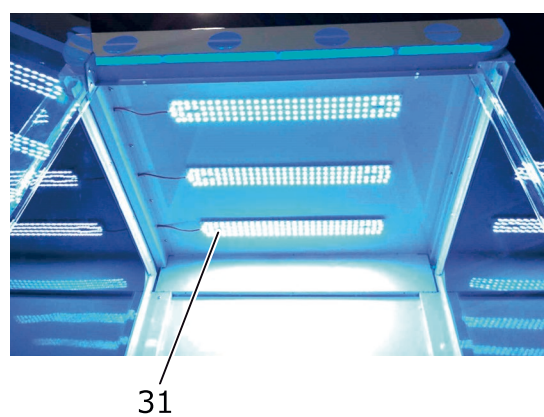
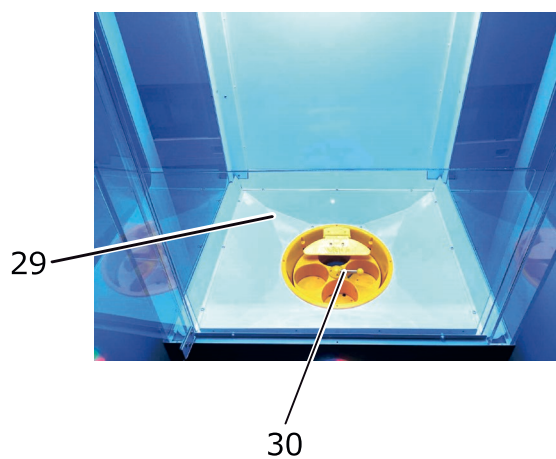
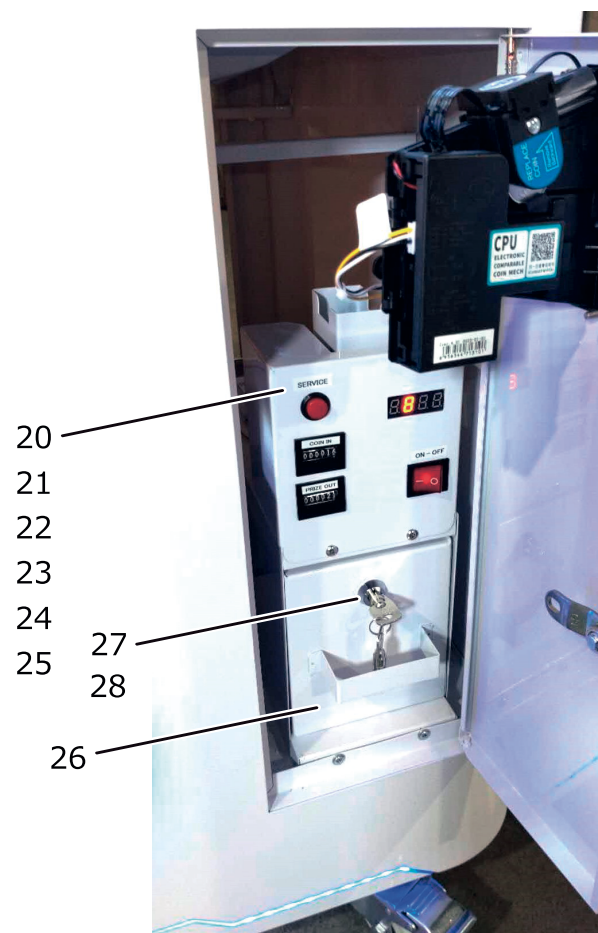
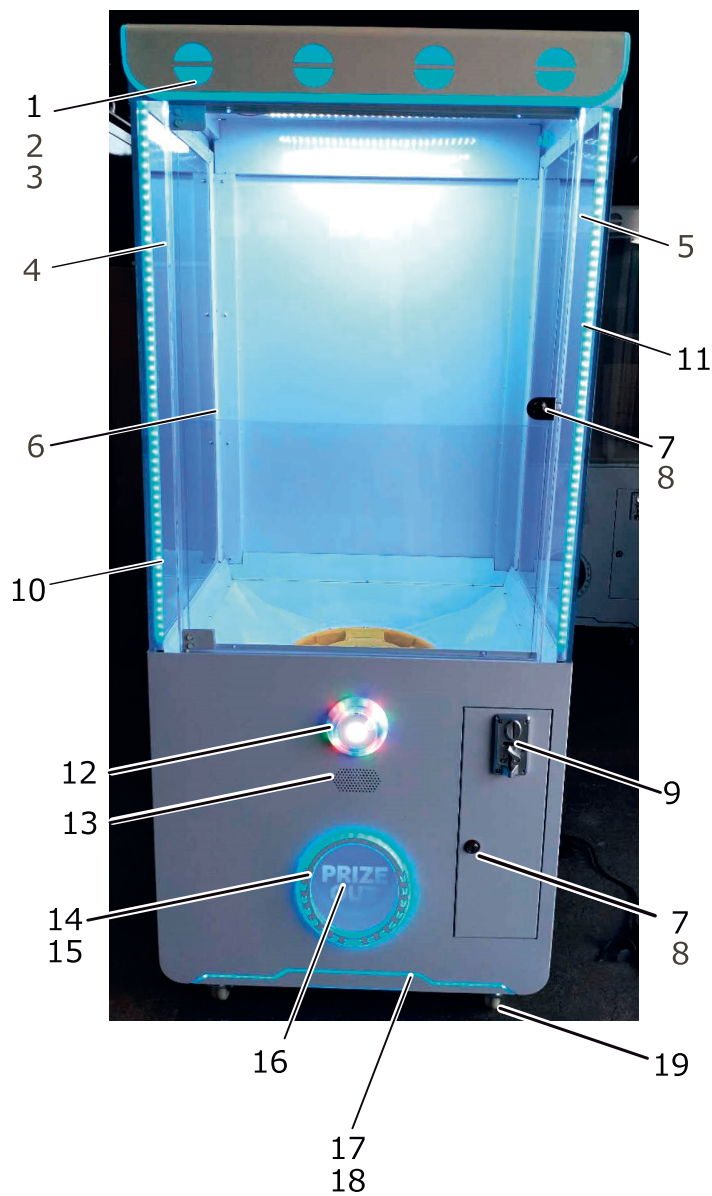
症状	考えられる原因	対処
電源が入らない。	• 全ての電源スイッチがONになっていないか、電源コードが奥まで差し込まれていない可能性があります。 • 一時的な過電流によってヒューズが溶断した可能性があります。	• メイン電源スイッチ・サブ電源スイッチの両方がONになっていることを確認してください。 • 電源コードが奥までしっかり差し込まれていることを確認してください。 • ヒューズを交換してください。交換後もヒューズ切れが頻発する場合は、直ちにメイン電源スイッチを切り、販売店にご相談ください。
紙幣識別機が紙幣を読み取らない。	• 紙幣に汚損があるか、紙幣識別機内部が汚れている可能性があります。	• 他の紙幣を読み込めるか確認してください。 • 紙幣識別機を清掃してください。 • 改善しない場合、販売店にご相談ください。
音量が大きすぎる、または小さすぎる。	• 音量の設定が適切でない可能性があります。	• メイン基板の設定を参考に適切な音量に設定してください。
照光ボタンが反応しない。	• 照光ボタンのコネクタが外れている可能性があります。 • 照光ボタンのソケットが外れている可能性があります。	• 照光ボタンのコネクタがしっかりと接続されていることを確認してください。 • 照光ボタンのソケットがしっかりとボタン本体にはめ込まれていることを確認してください。
カプセルがうまく払い出されない、または詰まってしまう。	• 指定されたサイズのカプセルを使用していない可能性があります。 • ベンダー内部に分かれた・割れたカプセルが混入している可能性があります。	• 指定されたサイズのカプセルを使用してください。 • ベンダー内に分かれたカプセルや、破片などが混入していないか確認してください。 • 改善しない場合、販売店にご相談ください。

7. トラブルシューティング

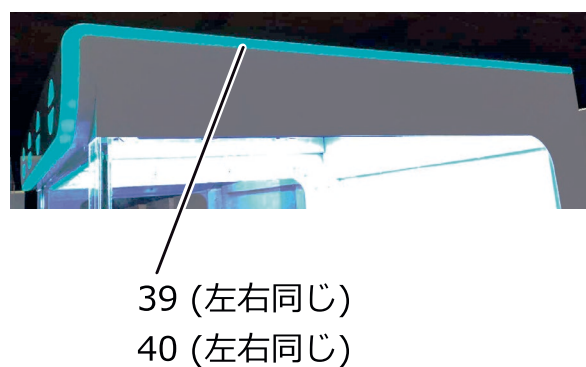
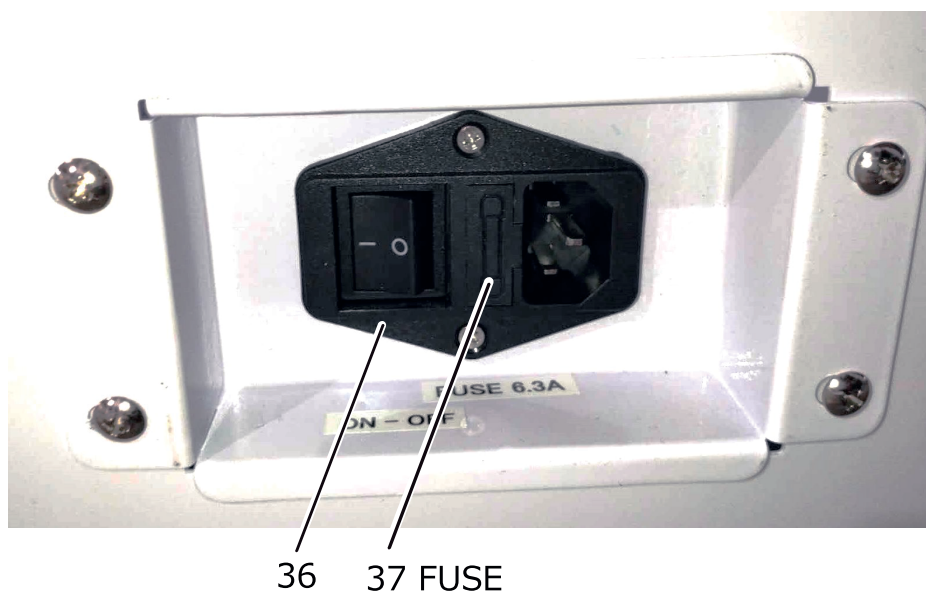
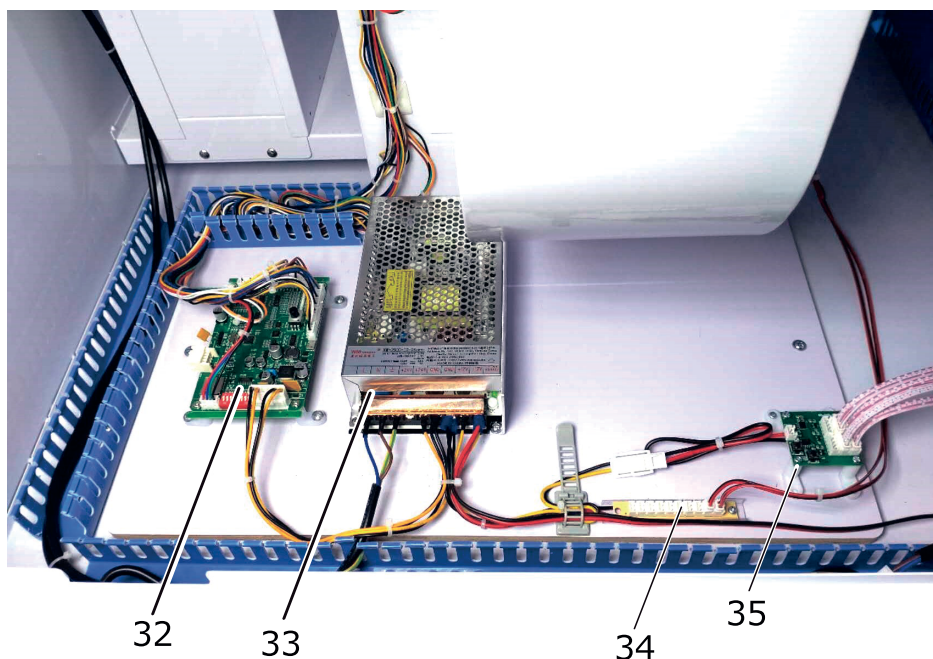
7-2. エラーコード一覧

エラーコード	内容	考えられる原因	対処
Er01	予期せぬシステムエラー	基板の故障が考えられます。	販売店にご相談ください。
Er02	ベンダーエラー	ベンダーユニットの故障が考えられます。	販売店にご相談ください。
Er03	予期せぬシステムエラー	基板の故障が考えられます。	販売店にご相談ください。
Er04	払出センサーエラー	払出センサーで異物を検知しました。	- 払出センサーを遮る異物がなければ確認してください。 - 確認後もエラーが出続ける場合は販売店にご相談ください。
Er05	コインセレクターエラー	コインセレクターの接続不良、または故障が考えられます。	- 本機は紙幣識別機仕様の為、DIPスイッチ「SW8」がOFFに設定されているか確認してください。 - 確認後もエラーが出続ける場合は販売店にご相談ください。
Er06	メイン基板エラー	メイン基板の故障が考えられます。	販売店にご相談ください。
Er07	紙幣識別機エラー	紙幣識別機の接続不良、または故障が考えられます。	- 紙幣識別機のコネクタの接続を確認してください。 - 確認後もエラーが出続ける場合は販売店にご相談ください。
Er08	紙幣識別機金庫満杯	紙幣識別機のコネクターの金庫容量上限に達しました。	紙幣識別機のコネクターの金庫内の紙幣を回収してください。
Er09	紙幣識別機通信エラー	紙幣識別機の接続不良、または故障が考えられます。	- 紙幣識別機のコネクタの接続を確認してください。 - 確認後もエラーが出続ける場合は販売店にご相談ください。
Er10	予期せぬベンダーエラー	ベンダーユニットの故障が考えられます。	販売店にご相談ください。

8. パーツカタログ



8. パーツカタログ



8. パーツカタログ

No.	部品番号	部品名	規格
1	MDA20003A	TITLE PANEL COVER	
2	MDA20004A	TITLE PANEL	乳白アクリル
3	MDA20005A	TITLE LED	フルカラー LED
4	MDA20006A	SIDE ACRYLIC-L	透明アクリル
5	MDA20007A	SIDE ACRYLIC-R	透明アクリル
6	MDA20008A	FRONT DOOR	ガラス
7	MDA20009A	SERVICE KEY-(CYLINDER)	赤
8	MDA20010A	LOCK PLATE	
9	MDA20011A	COIN SELECTOR	TW-131
10	MDA20012A	SIE LED BAR-L	
11	MDA20013A	SIDE LED BAR-R	
12	MDA20014A	決定 BUTTON	
13	MDA20015A	SPEAKER	
14	MDA20016A	取出口 PANEL	乳白アクリル
15	MDA20017A	取出口 LED	フルカラー LED
16	MDA20018A	取出口 SHUTTER	透明アクリル
17	MDA20019A	UNDER PANEL	乳白アクリル
18	MDA20020A	UNDER LED	フルカラー LED
19	MDA20021A	CASTER	
20	MDA20022A	CENTRAL CONTROL ASSY	ユニット全体
21	MDA20023A	PUSH BUTTON	赤
22	MDA20024A	CONTER-COIN	OA-126-CL-COIN
23	MDA20025A	COUNTER-PRIZE	OA-126-CL-PRIZE
24	MDA20026A	7SEG PCB	
25	MDA20027A	MAIN SWTICH	AC100V
26	MDA20028A	CASH BOX	
27	MDA20029A	CASH KEY	ランダム
28	MDA20030A	LOCK PLATE-CASH	
29	MDA20031A	FRONT FENCE	透明 PET
30	MDA20032A	VENDER ASSY- Φ 100	Φ 100 DC24V
31	MDA20033A	TOP LED	DC12V
32	MDA20034A	MAIN PCB	CRYSTAL GACHA
33	MDA20035A	SWITCHING REGULATOR	WM-250D-12-24
34	MDA20036A	CONNECTOR PCB	
35	MDA20037A	LED CONTROL PCB	
36	MDA20038A	POWER ENTRY MODULE	
37	MDA20039A	FUSE 6.3A 250V	
38	MDA20040A	MAINTENANCE KEY-(CYLINDER)	黄
39	MDA20041A	SIDE LED PANEL	乳白アクリル
40	MDA20042A	SIDE LED	フルカラー LED
41	MDA20043A	AC CORD	AC100V 7A
42	MDA20044A	MANUAL	CRYSTAL GACHA
43	MDA20045A	SERVICE KEY	赤 KEY
44	MDA20046A	MAINTENANCE KEY	黄 KEY
45	MDA20047A	CAUTION STICKER	取出口

beyond

合同会社 b e y o n d

〒 243-0426 神奈川県海老名市門沢橋6丁目19番52号

beyond LLC. 2024 ALL RIGHTS RESERVED.

PRINTED IN JAPAN